



ミニ
情報

2019.9

スナイロクラゲ

スナイロクラゲはカサの直径が30cmほどに成長する大型のクラゲで、高級な食用クラゲとしても利用されています。九州から東北地方にかけて広く分布し、鴨川の海には夏の終わりから秋にかけてやって来ますが、大量に発生するのは数年に一度らしく、ここ数年、鴨川ではその姿が確認できていません。展示中の個体は水族館で繁殖したポリプから育てたものですが、なかなか自然の個体ほど大きくなりえず試行錯誤の飼育が続いています。

Kamogawa
SEAWORLD

by GRANVISTA